2026 年 11 月 1 日

蓄電設備を高低圧配電線に連系するお客さまへ

北陸電力送配電株式会社

蓄電設備の系統連系時における
「出力変化速度」および「最適な運転力率」の設定について（お願い）

現在、高圧配電線への蓄電設備の系統連系申込を多くいただいております。今後、蓄電設備が増加した場合に、蓄電設備の高速な充電・放電により、周辺の系統利用者（需要家・発電事業者）に電力品質上の影響を与える可能性があります。

そのため、蓄電設備を高低圧配電線に連系するお客さまには、以下の「出力変化速度」および「最適な運転力率」の設定をお願いいたします。これらの対応を実施していただくことで、蓄電設備の充電・放電が行われた場合においても、電力品質の維持が可能となり、発電設備および蓄電設備の効率的な導入が可能となりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

1. 出力変化速度の設定について【対象：高低圧配電線に連系する蓄電設備】

蓄電設備は充電・放電時の出力を高速に変化させることが可能であり、当該系統の電圧位相を急峻に変化させるおそれがあります。この場合、周辺の発電設備および蓄電設備において、意図しない保護リレー動作による不要解列や電圧変動面の影響等を与える可能性があります。

このため、高低圧配電線に連系する蓄電設備（当社系統に逆潮流しない蓄電設備を除く）につきましては、充電・放電時における出力が 0%から定格出力 100%（または定格出力 100%から出力 0%）まで変化する時間（出力変化速度）を、原則として「5 秒以上」に設定していただきます。

また、その際の出力変化率については、出力変化がランプ状の場合は「20%／秒」以下、ステップ状の場合は「10%／ステップ」以下（詳細は別紙参照）としていただきます。

なお、５秒以上での設定や出力変化率の設定が困難な場合は、個別協議により決定させていただきます。

2. 最適な運転力率の設定について【対象：高圧配電線に連系する蓄電設備】

蓄電設備の充電・放電時における電圧変動（電圧降下・上昇）により、周辺の系統利用者に電力品質上の影響を与えるおそれがあります。

このため、高圧配電線に連系する蓄電設備（当社系統に逆潮流しない蓄電設備を除く）の運転力率は、充電・放電時における電圧変動の影響を抑制するため、当社から提示する値（80%～100%（充電時は系統側からみて進み力率、放電時は系統側からみて遅れ力率））に設定していただきます。

以　上

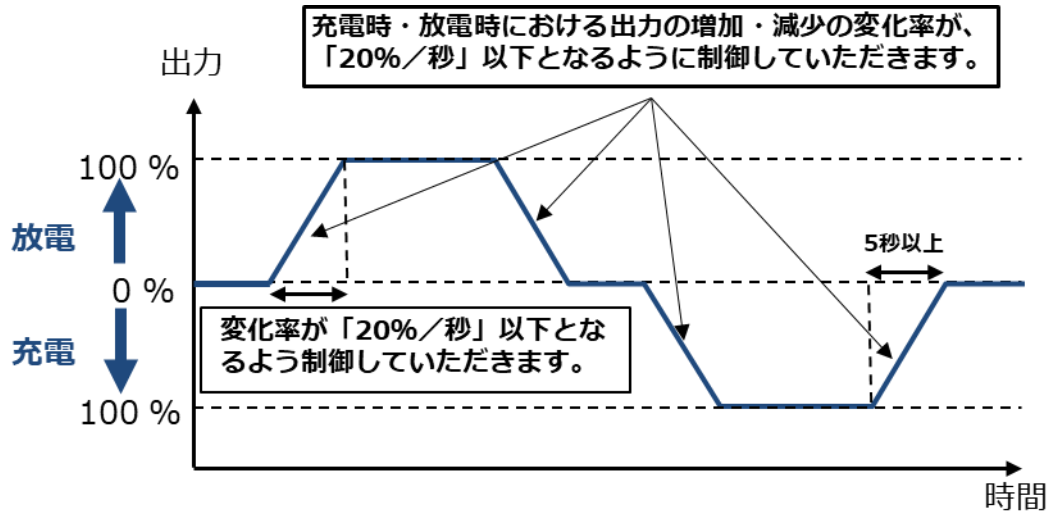
別　紙

出力変化速度の制御方法

■充電・放電時における出力が 0%から定格出力 100%（または、定格出力 100%から出力 0%）まで変化する時間を、原則として「5 秒以上」（変化率「20%／秒」以下）としていただきますようお願いいたします。

■出力変化の制御方法については、下図のようにランプ状またはステップ状でお願いいたします。ステップ状に制御する場合は、制御ステップを 10%／ステップ以下としていただきますようお願いいたします。

ランプ状の出力変化



ステップ状の出力変化

